

レファレンスコード	20060720A
記述レベル	個人・関連団体文書／教員個人文書
文書群名	<b>吉田震太郎文書</b>
原蔵者	吉田震太郎(よしだ しんたろう、1927-2016)は、東北大学経済学部の教員。1964年(昭和39)に財政学講座の教授となり、1988年3月に退職して名誉教授となりました。主な研究業績としては、①現代日本における中央政府と地方政府の財政関係の歴史的起源についての研究、②1980年代以降の日本における行財政改革の歴史的位置づけについての研究、の2点が知られています。
年代	1965年～1977年
数量・編成	全144点。大半は大学紛争期に作成されたビラで、全体を①大学紛争関係、②大学改革関係、③経済学部経営学科問題関係、④仙台学生会館問題関係、⑤その他、の5つに分け整理しました。
伝来	2006年(平成18)7月20日に原蔵者が寄贈。
データ公開日	2016年3月23日
公開条件	当館利用規則に基づき公開いたします(要審査資料を含みます)。
利用・複写条件	原本を閲覧していただきます。複写は写真撮影のみで、電子複写はできません。
参考文献等	『東北大学百年史』第4巻、同第10巻

吉田震太郎文書 20060720A									
整理番号	タイトル	作成者	受取	作成年代	数量	概要	利用制限	備考	
I-1 大学紛争関係									
I	1	1	学寮問題の主な論点について			昭和43年10月21日	1点	学寮問題における主な論点につき、大学側の見解を概説したもの。	全部公開
I	1	2	トロツキスト学生の暴力行為を糾弾する	日本共産党東北大学支部		昭和43年11月2日	1点	昭和43年11月1日における新寮問題を巡る自治会連合と学生部長の団体交渉につき、一部学生の暴力による妨害を大学の自治を侵害するものとして非難するとともに、一部学生の暴力行為を容認しない必要を主張したもの。	全部公開
I	1	3	十一月四日に申し込みのあった学生部長、補導協議会と「新寮問題全学共闘会議準備会」との会見が行なわれなくなった経緯	学生部長	教官各位	昭和43年11月15日	2点	昭和43年11月4日に開催が予定されていた学生部長・補導協議会と「新寮問題全学共闘会議準備会」の会見に関するもの。	全部公開
I	1	4	学生部長説明資料			[昭和43年]	1点	昭和43年11月15日における「新寮問題全学共闘会議(準)」による補導協議員・その他の教官の軟禁や、学生部長との団体交渉を要求した事務局封鎖につき、その自主的解除を要求したもの。	全部公開
I	1	5	メモ			[昭和43年]	2点	昭和43年11月15～16日における新寮問題を巡る一部学生の事務局封鎖に関する事実経過を概説したもの。	全部公開
I	1	6	十一月十五日～十七日早朝の事態に関する補導協議員のメモ			[昭和43年]	1点(3枚)	昭和43年11月15～17日における新寮問題を巡る一部学生の事務局封鎖に関する事実経過を概説したもの。	全部公開
I	1	7	教官研究集会の御案内	呼びかけ人・穴山武、外29名	各部局教授会構成員殿	昭和44年5月6日	1点	昭和44年5月10日開催の教官研究集会(於法文学部2番教室)に関するもの。	全部公開
I	1	8	声明	東北大学各部局教授会構成員有志		昭和44年5月18日	1点	昭和44年4月30日付の中央教育審議会の答申「当面する大学教育の課題に対応するための方策について」につき、同答申に基づく大学立法措置は大学の自治を侵害するのみならず、大学紛争の根本的解決に役立たないとして反対したもの。	全部公開
I	1	9	「大学の運営に関する臨時措置法(案)」についての教養部教授会の見解	東北大学教養部教授会	東北大学評議会殿	昭和44年5月24日	1点	「大学の運営に関する臨時措置法」案につき、同法案は大学の自治を侵害するのみならず、大学紛争の根本的解決に役立たないとして反対したもの。	全部公開 複写物
I	1	10	[新聞記事]大学運営臨時措置法案全文	[河北新報社]		[昭和44年5月24日]	1点	『河北新報』昭和44年5月24日号に掲載。	全部公開 複写物
I	1	11	中央教育審議会の「当面する大学教育の課題に対応するための方策について」の答申(昭和44年4月30日)に対する東北大学の見解(案)	4・2委員会委員長・西田周作	東北大学評議会議長・本川弘一殿	昭和44年5月26日	1点(3枚)	昭和44年4月30日付の中央教育審議会の答申「当面する大学教育の課題に対応するための方策について」の問題点を指摘し、それが大学紛争の解決にとって有害無益であるので反対の意思を表明したもの。	全部公開 複写物
I	1	12	全学の学生および教職員諸君へ	東北大学長[・本川弘一]		昭和44年6月5日	1点	一部学生による教養部の封鎖を大学の自治を侵害するものとして批判し、速やかな封鎖解除を要求したもの。	全部公開
I	1	13	「大学の運営に関する臨時措置法案」に対する見解	東北大学法学部教授会構成員一同		昭和44年6月11日	1点	「大学の運営に関する臨時措置法」案につき、同法案は大学の自治を侵害するのみならず、大学紛争の解決に役立たないとして反対したもの。	全部公開
I	1	14	一部暴力学生集団の「封鎖」等の挑発策動を粉碎し、大学管理、解体立法粉碎、東北大学民主化の闘いを力強く前進させよう。	東北大学学生自治会連合		[昭和44年]6月11日	1点	一部学生による大学封鎖を政府の大学立法の意図に呼応するものとして批判するとともに、政府や大学に対する諸要求事項を列記したもの。	全部公開 複写物
I	1	15	全学の皆さんに訴える	東北大学医学部教授団		昭和44年6月12日	1点	教養部封鎖問題を巡る多数の負傷者の発生に鑑み、暴力による問題解決は如何なる理由によっても望ましくないと主張したもの。	全部公開

吉田震太郎文書 20060720A								
整理番号	タイトル	作成者	受取	作成年代	数量	概要	利用制限	備考
I 1 16	反省と訴え	東北大学工学部電気系助手会		昭和44年6月12日	1点	教養部封鎖問題を巡る多数の負傷者の発生に鑑み、問題解決への消極さを自己批判しつつ、対話による封鎖解除を主張したもの。	全部公開	
I 1 17	「封鎖」をめぐる問題点(討議資料)	補導協議会		昭和44年6月13日	1点(3枚)	大学封鎖に対する東北大学の「基本的原則」(「三原則」)の正当性と重要性を指摘しつつ、封鎖解除は実力行使によらずに封鎖学生の説得によるべきと主張したもの。	全部公開	
I 1 18	声明	東北大学歯学部教室員会		昭和44年6月13日	2点	「大学の運営に関する臨時措置法」案につき、同法案は大学の自治を侵害するのみならず、大学紛争の解決に役立たないとして反対しながらも、大学紛争の一因である大学改革の自主的促進の必要を主張したもの。	全部公開	
I 1 19	要望書	東北大学教養部事務系職員一同	東北大学評議会議長 東北大学長・本川弘 一殿	昭和44年6月13日	1点(3枚)	昭和44年6月5日以来の教養部封鎖による有形無形の損害の増加に鑑み、大学当局が速やかに封鎖解除を実行する必要を主張したもの。	全部公開	
I 1 20	[新聞]『今週の日本』号外	今週の日本		昭和44年6月16日	1点	「大学の運営に関する臨時措置法」案を特集したもの。	全部公開	
I 1 21	中央教育審議会の答申とそれに基づく大学立法措置にたいする見解(案)	東北大学経済学部教授会		昭和44年6月19日	2点(2枚)	昭和44年4月30日付の中央教育審議会の答申「当面する大学教育の課題に対応するための方策について」とそれに基づく同年5月24日提出の「大学の運営に関する臨時措置法」案は、大学の自治を侵害し、大学問題の自主的解決を妨げるものであると批判したもの。	全部公開	複写物
I 1 22	中央教育審議会の答申とそれに基づく大学立法措置にたいする見解	東北大学経済学部教授会 鬼木甫、外18名		昭和44年6月19日	1点	昭和44年4月30日付の中央教育審議会の答申「当面する大学教育の課題に対応するための方策について」とそれに基づく同年5月24日提出の「大学の運営に関する臨時措置法」案は、大学の自治を侵害し、大学問題の自主的解決を妨げるものであると批判したもの。	全部公開	
I 1 23	選対ニュースNo.4 「学園民主化闘争」と我々のめざす大学についての我々の見解	E選対本部		[昭和44年]6月20日	1点	東大紛争の結果に鑑み、大学の自治と民主化を具体化することを目的とし、「大学の運営に関する臨時措置法」案に反対しつつ、一部学生による大学封鎖の解除の必要などを主張したもの。	全部公開	
I 1 24	現事態に対する教養部教授会の見解	東北大学教養部教授会		昭和44年6月21日	1点	教養部の封鎖につき、一部学生による封鎖を外部権力による大学の自治の侵害を招くなどの理由で批判するとともに、「大学の運営に関する臨時措置法」案への反対の意思を再確認しつつ、大学改革の自主的促進の必要を主張したもの。	全部公開	
I 1 25	声明	東北大学理学部教職員・院生・学生有志		昭和44年6月21日	1点	昭和44年4月30日付の中央教育審議会の答申「当面する大学教育の課題に対応するための方策について」とそれに基づく同年5月24日提出の「大学の運営に関する臨時措置法」案は、大学の自治を侵害し、大学問題の自主的解決を妨げるものであると批判したもの。	全部公開	
I 1 26	全学の皆さんへ	東北大学選鉱製錬研究所教職員・院生		昭和44年6月23日	1点	一部学生による教養部の封鎖を批判するとともに、大学紛争の根本的な解決のためには大学改革の自主的促進が必要であると主張したもの。	全部公開	
I 1 27	「大学の運営に関する臨時措置法案」に対する見解	東北大学理学部教授会		昭和44年6月24日	1点	「大学の運営に関する臨時措置法」案につき、同法案は大学紛争の解決に役立たないとして反対しながらも、大学改革の自主的促進の必要を指摘し、大学封鎖などの暴力行為については容認しないとの見解を表明したもの。	全部公開	

吉田震太郎文書 20060720A								
整理番号	タイトル	作成者	受取	作成年代	数量	概要	利用制限	備考
I 1 28	アピール “大学法案、”自主規制、に反対し、“全学バリエード、”を構築せよ	実行行動検討会(P・L・S・T・E有志)		昭和44年6月25日	1点	「大学の運営に関する臨時措置法」に対する反対運動として全学バリエード封鎖を支持し、それに反する行動を取る大学当局を批判したもの。	全部公開	
I 1 29	『文部広報』第489号	文部省大臣官房		昭和44年6月25日	1点	文部省の広報紙。「大学の運営に関する臨時措置法」案を特集したもの。	全部公開	
I 1 30	理科実験棟の封鎖に対する教養部教授会の見解	東北大学教養部教授会		昭和44年7月1日	1点	学生理科実験棟の封鎖の現状を概説し、一部学生による封鎖を批判しつつ、封鎖解除のための全学的意志の形成を主張したもの。	全部公開	
I 1 31	要望書	東北大学教養部事務系職員一同	東北大学評議会議長 東北大学長・本川弘 一般	昭和44年7月5日	1点(2枚)	教養部に続いて学生理科実験棟が封鎖されたことや学生理科実験棟の封鎖解除における大学当局の勝手につき、大学当局の消極的な態度が封鎖を事実上容認してしまっていることを批判し、厳格な措置を講ずる必要を主張したもの。	全部公開	
I 1 32	市民の皆様へ訴える私達の大管法に対する考え方	東北大学医学部医学科3年クラス会		[昭和44年]7月8日	1点	「大学の運営に関する臨時措置法」案につき、同法案は大学の自治を侵害するものであり、社会に悪影響を及ぼすものと批判したもの。	全部公開	
I 1 33	質問状	東北大学教養部教授会	東北大学評議会議長 東北大学長・本川弘 一般	昭和44年7月14日	1点(2枚)	教養部の封鎖による学務上の諸問題の現状を概説しつつ、評議会は封鎖解除や損害補填についてどのような方策を取るつもりであるのかを質問したもの。	全部公開	複写物
I 1 34	封鎖占拠による教養部の現状－全学的意志の結集のために－	東北大学教養部教授会	東北大学評議会殿、 東北大学各部局教授 会殿	昭和44年7月21日	1点	教養部の封鎖による学務上の諸問題の現状を概説しつつ、全学的意志を結集した上での封鎖解除の実行を要求したもの。	全部公開	
I 1 35	「『封鎖』をめぐる問題点(討議資料)」に対する意見および要望	本部所属職員賛同者一同	東北大学評議会議長 東北大学長・本川弘 一般	昭和44年7月28日	2点(4枚)	昭和44年6月13日付の「『封鎖』をめぐる問題点(討議資料)」の意図不鮮明を批判し、大学問題の当面的・根本的解決策を提示したもの。	全部公開	1点は複写物
I 1 36	生協ニュース号外 大学立法をあくまでも阻止しよう	組織部		昭和44年7月31日	1点	「大学の運営に関する臨時措置法」案の廃案を求める国会請願の活動報告などを記載したもの。	全部公開	
I 1 37	声明	東北大学医学部薬学科		昭和44年7月	2点	「大学の運営に関する臨時措置法」案につき、同法案は大学紛争の解決に役立たないとして反対するとともに、従来における政府の文教政策の不十分さを指摘しつつも、大学改革の自主的促進の必要があると見解を表明したもの。賛同者の氏名の一覧表つき。	全部公開	
I 1 38	決議	東北大学全学教官団 大学立法抗議集会		昭和44年8月5日	1点	大学の自治を侵害する「大学の運営に関する臨時措置法」が国会で早急に成立させられたことを批判し、同法の不承認の意思を表明したもの。	全部公開	複写物
I 1 39	補導協議会の見解	学生部長[・高橋富雄]		昭和44年8月8日	1点	昭和44年7月29～30日の補導協議員14名と「全C共闘」の協議につき、安易に封鎖学生との協議に入った補導協議会の無策を自己批判しつつ、協議の結果に関する「確認書」は封鎖解除の基本方針に抵触するので、無効との見解を表明したもの。	全部公開	
I 1 40	「大学の運営に関する臨時措置法」についての学長談話	東北大学長[・本川弘一]		昭和44年8月12日	1点	大学の自治を侵害する「大学の運営に関する臨時措置法」が国会で早急に成立させられたことを批判し、同法は大学紛争の解決に役立たないと主張したもの。	全部公開	
I 1 41	教養部封鎖占拠に対する事務系職員の見解および要望	東北大学事務系職員有志	東北大学評議会議長 東北大学長・本川弘 一般	昭和44年8月19日	1点	教養部封鎖問題を解決できない大学管理機関を批判するとともに、封鎖解除のための具体的措置の基本方針案を提示したもの。	全部公開	複写物
I 1 42	中教審による「大学制度の改革に関するアンケート」について	東北大学全学教官団 世話人	東北大学教官各位	昭和44年8月25日	1点	中央教育審議会の「大学制度の改革に関するアンケート」への回答保留を呼びかけたもの。	全部公開	複写物

吉田震太郎文書 20060720A								
整理番号	タイトル	作成者	受取	作成年代	数量	概要	利用制限	備考
I 1 43	『東北地区国立大学教官団連合ニュース』No. 7	東北地区国立大学教官団連合事務局		昭和44年9月1日	1点	東北地区国立大学教官団連合の機関紙。中央教育審議会の「大学制度の改革に関するアンケート」に関する記事あり。	全部公開	
I 1 44	申入書	東北大学職員組合執行委員長・佐藤郁生	評議会議長・本川弘一殿、評議会構成員各位殿	昭和44年9月16日	1点	昭和44年6月5日以来の大学封鎖につき、評議会の責任に対する自己認識や善後策、教員定員の削減などの問題についての協議を申し入れたもの。	全部公開	複写物
I 1 45	本学の教職員および学生諸君へ	東北大学長〔・本川弘一〕		昭和44年9月18日	1点	昭和44年9月18日の一部学生による教養部2教官の拉致・監禁事件につき、当該学生に対して反省を要求したもの。	全部公開	
I 1 46	教官共闘結成へのアピール	教官共闘準備会(六部局有志)		昭和44年9月25日	1点	「大学の運営に関する臨時措置法」に対する反対運動を合法的な範囲に限定しようとする大学当局を批判し、大学封鎖への連帯責任として全教官ストライキの実行を主張したもの。	全部公開	
I 1 47-1	全学の教職員学生諸君へ	東北大学長〔・本川弘一〕		昭和44年9月29日	1点(2枚)	大学封鎖を支持する学生グループからの「大衆団交」の申し入れに対し、暴力による主張の押しつけの危険性があるため、申し入れに応じなかったことを報告したもの。	全部公開	
I 1 47-2	「大学の運営に関する臨時措置法」についての学長談話	東北大学長〔・本川弘一〕		昭和44年8月12日	1点	大学の自治を侵害する「大学の運営に関する臨時措置法」が国会で早急に成立させられたことを批判し、同法は大学紛争の解決に役立たないと主張したもの。	全部公開	I-1-40と同一。
I 1 48	要求書	教官共闘会議	評議会議長〔・本川弘一〕殿	昭和44年10月4日	1点	評議会に対し、「大学の運営に関する臨時措置法」反対運動への態度を表明するように要求したもの。	全部公開	
I 1 49	「封鎖に対する基本三原則」反対理由書／要求書	教官共闘会議		昭和44年10月4日	1点	東北大学長・本川弘一の昭和44年6月12日付の告示で提示された封鎖に対する基本三原則を大学の自治を侵害するものとして反対しつつ、「大学の運営に関する臨時措置法」に対する評議会の態度の明確化を要求したもの。送り状つき。	全部公開	
I 1 50	「評議会との大衆団交に向けた要求書」	全C共闘、教官共闘、片平連絡会議	評議員各位殿	[昭和44年]10月5日	1点	大学の封鎖解除を試み続ける大学当局を批判しつつ、評議会との団体交渉を再び要求し、団体交渉における要求項目を記載したもの。	全部公開	
I 1 51	『東北地区国立大学教官団連合ニュース』No. 8	東北地区国立大学教官団連合事務局		昭和44年10月8日	1点	東北地区国立大学教官団連合の機関紙。「大学の運営に関する臨時措置法」や中央教育審議会の「大学制度の改革に関するアンケート」に関する記事あり。	全部公開	
I 1 52	決議文	理学部生物棟「封鎖」に抗議する理学部集会		昭和44年10月9日	1点	昭和44年10月5日における「生4斗委」・「文斗連」・「全C共闘」による理学部生物棟の封鎖に抗議し、全大学成員による抗議集会の開催の必要性を主張したもの。	全部公開	複写物
I 1 53	全学の教職員学生諸君へ	東北大学長〔・本川弘一〕		昭和44年10月15日	1点	昭和44年10月10日に東北大学の学生を含む集団が大学構内で集会を開いた後に市街の不動産への損壊行為を働き、その後に大学構内へ再び入ったことを報告し、大学の自治の名を借りた犯罪行為を非難したもの。	全部公開	
I 1 54	経済学部教授会見解	経済学部事務取扱		昭和44年10月16日	1点(2枚)	「大学の運営に関する臨時措置法」に対する不承認の意思を表明し、学部の川内移転に賛同し、封鎖問題については評議会の方針に賛同したもの。	全部公開	
I 1 55	[書簡]	4・7委員会	評議会議長殿	昭和44年10月21日	1点	封鎖問題解決のため、各部局の教授会や院生・学生から意見を聴取すべき事項を列記したもの。	全部公開	複写物

吉田震太郎文書 20060720A								
整理番号	タイトル	作成者	受取	作成年代	数量	概要	利用制限	備考
I 1 56	理学部管理棟自主防衛についての経過メモ	管理棟対策委員会		昭和44年10月22日	1点	昭和44年10月18～21日における理学部管理棟の自主防衛活動の事実経過を説明しつつ、封鎖拡大の予防・封鎖解除の促進・大学成員の協力の必要性を主張したもの。	全部公開	
I 1 57	全学の諸君に訴える	東北大学長〔・本川弘一〕		昭和44年11月8日	1点(2枚)	昭和44年6月5日の教養部封鎖以来の事態の更なる悪化に鑑み、警察力の導入による大学封鎖の解除を決断したことを報告しつつ、大学改革の自主的促進の必要を強調したもの。	全部公開	
I 1 58	学内封鎖解除に伴う管理措置等について(写)	宮城県警察本部長・糟谷等蔵(印)	東北大学長・本川弘一殿	昭和44年11月12日	1点	東北大学内への機動隊の導入による大学封鎖の解除に際し、大学側の管理措置に関する必要事項を列記したもの。	全部公開	
I 1 59	11・8学長声明について	東北大学全学大学院生協議会常任委員会		[昭和44年]11月12日	1点	東北大学長・本川弘一の昭和41年11月8日付の告示「全学の諸君に訴える」を批評した上で、学内への機動隊の導入に賛成し、封鎖解除に向けての大学成員の協力を主張したもの。	全部公開	
I 1 60	「11・8学長告示」の撤回を大学当局に要求する	東北大学教官・戸田東		[昭和44年]11月12日	1点(3枚)	東北大学長・本川弘一の昭和44年11月8日付の告示「全学の諸君に訴える」に反駁した上で、学内への機動隊の導入に反対し、告示の撤回を要求したもの。	全部公開	複写物
I 1 61	官憲導入に対する弾劾声明	教官共闘会議		昭和44年11月15日	1点	大学の封鎖解除のための学内への機動隊の導入を大学の自治を侵害するものとして反対し、封鎖学生との団体交渉に応じるべきと主張したもの。	全部公開	
I 1 62	ストライキ突入宣言	M3・浅野、外16名		昭和44年11月19日	1点	大学の封鎖解除のための学内への機動隊の導入を大学の自治を侵害するものとして反対し、機動隊の導入などの撤回を要求項目とする無期限ストライキを宣言したもの。	全部公開	
I 1 63	機動隊導入協力を拒否せよ！	医学部ストライキ実行委員会		[昭和44年]11月20日	1点	大学の封鎖解除のための学内への機動隊の導入を容認する大学当局を批判し、医学部成員に対して機動隊の導入などの撤回を要求項目とする無期限ストライキへの参加を呼びかけるもの。	全部公開	
I 1 64	大学の要請を利用した県警の策動について訴えます	東北大学職員組合、東北大学全学院生協議会、東北大学学生自治会連合、東北大学生協理事会、宮城一般労組東北大生協支部		昭和44年11月21日	1点	大学の封鎖解除のための学内への機動隊の導入に賛成しつつ、機動隊の出勤に当たっての東北大学に対する宮城県警察の要望の一部が大学の自治を侵害するものであると批判したもの。	全部公開	
I 1 65	告示	東北大学長〔・本川弘一〕		昭和44年11月22日	1点	昭和44年11月22日、大学の封鎖解除のために学内への機動隊の導入を宮城県警察に要請したことを報告し、大学成員に対して事態収拾のための協力の必要性を主張しつつ、封鎖学生に対しては封鎖解除と退去を要求したもの。	全部公開	
I 1 66	告示	東北大学長〔・本川弘一〕		昭和44年12月1日	1点	昭和44年11月23日以来の警察力の導入による大学封鎖の解除の成功と復旧作業の順調な進展を報告しつつ、このような事態を招いた大学側の責任を認め、再発防止を呼びかけたもの。	全部公開	
I 1 67	まだ救援カンパに応じない教官に告げる！	教官共闘会議		昭和44年12月16日	1点	仙台市民救援会や学生の資金援助依頼に応じない教官を非難しつつ、再び資金援助の必要を主張したもの。	全部公開	
I 1 68	趣意書	東北大学学生自治会連合		昭和44年12月24日	1点	「全共闘」や政府に対抗して大学の自治を守るための必要経費を賄うことを目的とし、教官に資金援助を依頼したもの。	全部公開	

吉田震太郎文書 20060720A								
整理番号	タイトル	作成者	受取	作成年代	数量	概要	利用制限	備考
I 1 69	救援を訴える	仙台市民救援会		昭和44年12月	1点	機動隊に対抗するための活動費用を賄うため、仙台市民救援会・東北大学統一救対・東北大学統一救対を支援する会への資金援助の必要を主張したもの。	全部公開	
I 1 70	あなたは今何をしなければならないのか	42丁2組有志		[昭和44年]20日	1点	「大学の運営に関する臨時措置法」案に対する反対運動を再興しつつ、一部学生による教養部封鎖に反対する必要を主張したもの。	全部公開	
I 1 71	当面する大学問題の対応策(中教審の答申内容)			[昭和44年]	1点(3枚)	中央教育審議会の答申「当面する大学教育の課題に対応するための方策について」のうち、「大学における学生の地位と役割」を除く全文を掲載したもの。	全部公開	複写物
I 1 72	中央教育審議会の「当面する大学教育の課題に対応するための方策について」の答申(昭和44年4月30日)に対する東北大学の見解			[昭和44年]	1点	昭和44年4月30日付の中央教育審議会の答申「当面する大学教育の課題に対応するための方策について」の問題点を指摘し、それが大学紛争の解決にとって有害無益であるので反対の意思を表明したもの。	全部公開	
I 1 73	決議文	大学立法反対・封鎖反対農学部総決起集会		[昭和44年]	1点	「大学の運営に関する臨時措置法」案と一部学生による大学封鎖を大学の自治を侵害するものとして反対したもの。	全部公開	
I 1 74	六月二日夕刻より六月三日早暁までの経過に関する補導協議員メモ			[昭和44年]	1点(2枚)	昭和44年6月2日に発生した一部学生による宮城県警察官の構内への軟禁事件(「六・二事件」)の事実経過を概説したもの。	全部公開	
I 1 75	六月四日午後から五日早朝にいたる事実経過の補導協議員メモ			[昭和44年]	2点(2枚)	昭和44年6月4日開催の「大学立法に関連する全学討論集会」から翌日の教養部封鎖に至るまでの事実経過を概説したもの。	全部公開	
I 1 76	「封鎖に対する基本三原則」反対理由書	教官共闘会議		[昭和44年]	1点	東北大学長・本川弘一の昭和44年6月12日付の告示で提示された封鎖に対する基本三原則を大学の自治を侵害するものとして反対したもの。	全部公開	
I 1 77	7・11全学討論集会・県警抗議デモへの参加を呼びかける！ 全学ストライキ体制を構築しよう！！	E院生会		[昭和44年]	1点	昭和44年7月11日開催の全学討論集会・宮城県警察への抗議デモへの参加を呼びかけるもの。	全部公開	
I 1 78	全院協常任委員と自治会連合の自己批判を要求する	経済院生会		[昭和44年]	1点	昭和44年6月2日に発生した一部学生による宮城県警察官の構内への軟禁事件(「六・二事件」)につき、官憲への挑発行為として批判する「全院協」・自治会連合に反駁したもの。	全部公開	
I 1 79	大学立法強行採決弾劾7.29デモに工系院生・学生・教職員は総決起せよ！！	計数大学院自治会、精密大学院自治会、応化系大学院自治会、原子力斗争委員会		[昭和44年]	1点	昭和44年7月29日開催の「大学の運営に関する臨時措置法」に反対する国会前デモへの参加を訴えたもの。	全部公開	
I 1 80	七月二十九日より三十日にいたる事態の経過に関する補導協議員メモ			[昭和44年]	1点(3枚)	昭和44年7月29～30日の補導協議員14名と「全C共闘」の協議の事実経過を概説したもの。	全部公開	
I 1 81	管理検討委員会報告「大学の自治と職員及び学生に関する問題」について	経済学部教授会		[昭和44年]	1点(2枚)	昭和44年8月9日付の「管理検討委員会報告『大学の自治と職員および学生に関する問題』について」の原稿に加筆修正を加えたもの。	全部公開	複写物
I 1 82-1	夏季休暇中における学内の事態の経過について——補導協議員メモ			[昭和44年]	1点(5枚)	昭和44年の夏季休暇中における大学封鎖に関する事実経過を概説したもの。	全部公開	
I 1 82-2	添付資料 補導協議会の見解	学生部長〔・高橋富雄〕		昭和44年8月8日	1点	昭和44年7月29～30日の補導協議員14名と「全C共闘」の協議につき、安易に封鎖学生との協議に入った補導協議会の無策を自己批判しつつ、協議の結果に関する「確認書」は封鎖解除の基本方針に抵触するので、無効との見解を表明したもの。	全部公開	I-1-39と同一。

吉田震太郎文書 20060720A									
整理番号	タイトル	作成者	受取	作成年代	数量	概要	利用制限	備考	
I 1	83	封鎖問題解決のための参考資料		[昭和44年]	1点	封鎖問題の解決後における後期講義や学生理科実験の見通しを概説したもの。	全部公開	複写物	
I 1	84	当局一権力のロックアウト体制を粉碎し新たなる闘いの炎を！	医学部スト実〔行委員会〕	[昭和44年]	1点	学内における機動隊による検問体制とそれを容認する大学当局を批判し、医学部成員に対して無期限ストライキへの参加を呼びかけるもの。	全部公開		
I 1	85	市民の皆さんへ！！「大学立法」に反対しましょう	東北大学化学教室「立法阻止」実行委員会	[昭和44年]	1点	「大学の運営に関する臨時措置法」案を大学の自治を侵害するものとして反対するとともに、一部学生による大学封鎖を絶対に容認しないと宣言したもの。	全部公開		
I 1	86	市民の皆さんへ！！ いっしょに大学立法に反対しましょう！！	東北大学医学部三年有志	[昭和44年]	1点	「大学の運営に関する臨時措置法」案を大学の自治を侵害するものとして反対したもの。	全部公開		
I 1	87	「学内における禁止事項」実施細則	対策本部	[昭和44年]	1点	昭和44年11月22日付の東北大学長の告示に記載された学内における禁止事項への違反に対する処置の手続きを概説したもの。	全部公開	複写物	
I 1	88	経済学部11月当番表(案)		[昭和44年]	1点	宿直と休日日直に関するもの。時間・実施方法・連絡体制・応急の対処方法なども記載されている。	全部公開	複写物	
I 1	89	[メモ]		[昭和44年]	1点(4枚)	昭和44年11月8日以降の機動隊導入による封鎖解除の方針の決定前後における宮城県警察とのやり取りの一部を記したもの。	全部公開		
I-2 大学改革関係									
I 2	1	大学における学術研究体制の整備についての基本的考え方(中間報告)	学術審議会学術研究体制特別委員会		昭和44年6月23日	1点	「本特別委員会〔学術審議会学術研究体制特別委員会〕に付託された諮問事項『大学付置の研究所の新設・改組、学部付属の研究施設のあり方等大学における研究体制の整備について(大学院、学部との関連を含む。)』の具体的検討を行なう準備作業として、一つの貫した構想をまとめたもの。」	全部公開	冊子
I 2	2	[メモ]	渡辺生児		昭和45年5月	1点	「いわゆる大学改革について、政府、文部省、中教審、産業界、自民党等の考え方をただしそれを要約した」もの。	全部公開	冊子
I 2	3	大学の研究・教育にたいする図書館の在り方とその改革について(第一次報告)	[国立大学協会]		昭和45年6月20日	1点	大学問題の一つである大学図書館問題の解決のための参考資料として、国立大学協会図書館特別委員会による草案に各大学の意見を取り入れて作成されたもの。	全部公開	冊子、複写物
I 2	4	大学医学部の基本構想(草稿)			昭和45年9月15日	1点	「現代の日本の大学、特に医学部がおかれている状況の分析に基づいて、われわれの大学と医学部の将来の基本構想に関する見解をのべた」もの。	全部公開	冊子
I 2	5	高等教育の改革に関する基本構想に対する見解(未定稿)	第一常置委員会		昭和45年11月25日	1点	中央教育審議会が昭和45年5月に公表した『高等教育の改革に関する基本構想(中間報告)』に対する包括的な見解をまとめたもの。	全部公開	冊子
I 2	6	大学問題に関する調査研究報告書(案)	国立大学協会大学運営協議会		昭和46年4月	2点	国立大学協会大学運営協議会が昭和45年2月に公表した『大学問題に関する調査研究(中間報告)』につき、各国立大学の改革案における共通意見を踏まえて改訂したもの。	全部公開	冊子
I 2	7	中教審「高等教育の改革に関する基本構想」に対する見解	国立大学協会第1常置委員会		昭和46年4月	1点	国立大学協会第1常置委員会が昭和45年11月25日に公表した『高等教育の改革に関する基本構想に対する見解(未定稿)』につき、各国立大学の意見を取り入れて改訂したもの。	全部公開	冊子

吉田震太郎文書 20060720A								
整理番号	タイトル	作成者	受取	作成年代	数量	概要	利用制限	備考
I 2 8	国大協(大学運営協議会)の「大学問題に関する調査研究報告書(案)」に対する東北大学各部署の意見の整理報告	国大協「大学問題に関する調査研究報告書(案)」に対する各部署意見の整理委員会 関晃、塚田毅、森田章、竹本常松、小川四郎	東北大学評議会議長・加藤陸奥雄殿	昭和46年5月	1点	国立大学協会大学運営協議会が昭和46年4月に公表した『大学問題に関する調査研究報告書(案)』に関するもの。各部署の意見をテーマ毎に分類したもの。送り状つき。	全部公開	冊子
I 2 9	国大協(大学運営協議会)の「大学問題に関する調査研究報告書(案)」に対する各部署の意見	東北大学		昭和46年5月	1点	国立大学協会大学運営協議会が昭和46年4月に公表した『大学問題に関する調査研究報告書(案)』に関するもの。各部署の意見を原文通りに記載したもの。	全部公開	冊子
I 2 10	大学問題に関する調査研究報告書	国立大学協会大学運営協議会		昭和46年6月	1点	国立大学協会大学運営協議会が昭和46年4月に公表した『大学問題に関する調査研究報告書(案)』の決定稿。	全部公開	冊子
I 2 11	東北大学附属図書館本館移転整備計画要綱	東北大学附属図書館		昭和46年11月13日	1点	昭和46～47年における東北大学附属図書館本館の新鋭工事に際し、「移転整備計画の大筋をとりまとめ、さらに各作業内容の概要と、それらの実施順序(日程)の大略を策定したもの」。	全部公開	冊子
I 2 12	「中教審の高等教育の改革に関する基本構想に対する見解(国立大学協会第一常置委員会)」に対する経済学部教授会の意見(案)			[昭和46年]	1点(3枚)	中央教育審議会が昭和46年4月に公表した『中教審「高等教育の改革に関する基本構想」に対する見解』に対する東北大学経済学部の見解案。	全部公開	
I 2 13	昭和40年における東北大学の問題に関する調査報告書	[昭和40年における本学の問題に関する調査委員会]		昭和47年3月	1点	「昭和40年9月の学長(石津照璽)辞任という不幸をもたらすにいたった一連の事態(『昭和40年問題』)の意味を考え、その教訓を将来に生かすための資料を作成する目的で」設置された「昭和40年における本学(東北大学)の問題に関する調査委員会」が東北大学評議会に提出したもの。	全部公開	冊子
I 2 14	教員養成制度に関する調査研究報告書(案)—教員養成制度の現状と問題点—	国立大学協会教員養成制度特別委員会		昭和47年7月	1点	「教員養成制度の現状と問題点をできるだけ系統的にかつ客観的に調査し、それを国立大学協会の立場で、いわば白書的にとりまとめ」たもの。	全部公開	冊子
I 2 15	評議会の権限、組織および運営に関する問題の検討結果の報告について	第二改革委員会委員長・和田正信	東北大学評議会議長・加藤陸奥雄殿	昭和48年8月1日	1点	「評議会の権限、組織および運営に関する問題」の検討を目的として昭和45年11月2日に設置された第2改革委員会が東北大学評議会に提出したもの。	全部公開	冊子
I 2 16	大学改革に関する調査研究報告書(案)	国立大学協会大学運営協議会		昭和48年8月	1点	大学問題を含む教育問題の改革の実施の始まりに際し、大学改革に関する具体的な方策についての参考資料としてとりまとめたもの。	全部公開	冊子
I 2 17	大学における「研究所問題」に関する調査研究報告書(案)	国立大学協会研究所特別委員会		昭和48年8月	1点	「研究所を主として学部教員の研究活動増強の見地のみから検討した従来の考え方のほかに、研究所それ自体の役割とその研究活動を一層有効にする方策とを取上げて調査研究」したもの。	全部公開	冊子
I-3 経済学部経営学科問題関係								
I 3 1	申し入れ書	経済学部自治委員会、経営学科問題対策委員会	経済学部長事務取扱・斉藤晴造殿、教授会殿	昭和44年10月30日	1点(2枚)	カリキュラム小委員会に関する情報の全面公開、教授会やカリキュラムに関する要求事項を列記したもの。	全部公開	複写物
I 3 2	経営学科闘争勝利 変革への道	東北大学経済学部自治委員会、経営学科対策委[員会]		昭和44年10月	1点	経営学科問題の経緯と教授会の動向を詳説し、同問題を巡る教授会の志向や態度を批判しつつ、要求事項を列記したもの。	全部公開	
I 3 3	経営学科問題についての基本方針	経済学部教授会		昭和44年12月22日	1点(2枚)	経営学科の新設に伴う諸問題に関する教授会の総括に基づいて審議・決定した経済学部の基本方針を記載したもの。	全部公開	

吉田震太郎文書 20060720A									
整理番号	タイトル	作成者	受取	作成年代	数量	概要	利用制限	備考	
I 3 4	[メモ]			[昭和44年]	1点	昭和44年8月27日に存在した立て看板の文面、すなわち経済学部自治会と経営学科対策委員会による経済学部教授会への批判と代理団交の必要についてのスローガンを書いたもの。	全部公開	封筒入り	
I 3 5	[メモ]			[昭和44年]	1点(5枚)	昭和44年10月30日付の経済学部自治委員会と経営学科問題対策委員会による「申し入れ書」への対応策に関するもの。	全部公開		
I 3 6	「経営学科問題」に関する教授会への批判と申し入れ	経済学研究科院生会	経済学研究科委員会＝教授会殿、芳賀[半次郎]学部長事務取扱殿、吉田震太郎殿	昭和45年4月23日	2点(3枚)	経営学科問題における学部長事務取扱と教授会の見解に反駁し、申し入れに対する回答を要求したものの。	全部公開	複写物	
I 3 7	経営学科問題について全学に訴える	大学院経済学研究科院生有志		昭和45年4月	1点(2枚)	経営学科問題につき、昭和45年2月28日開催の「説明会」の問題点を詳説し、教授会を批判したものの。	全部公開		
I 3 8	東北大学経済学部教官人事凍結の解除の要求署名簿	責任者・秋山義和(吉田[震太郎]ゼミ3年)、関口裕助(分析ゼミ3年)		[昭和45年]	1点	今後の学生数増加への対応と経営学科問題の政治化の予防のため、経済学部における教官人事の凍結を解除することを主張したものの。	全部公開		
I 3 9	[メモ]			[昭和45年]	1点(3枚)	昭和45年4月23日付の経済学研究科院生会による「『経営学科問題』に関する教授会への批判と申し入れ」への対応策に関するもの。	全部公開		
I-4 仙台学生会館問題関係									
I 4 1	仙台学生会館問題をめぐる補導協議員メモ			昭和44年9月29日	1点(3枚)	仙台学生会館問題につき、その経緯を概説した後、昭和44年9月7～27日以降の事実経過を説明したものの。	全部公開		
I 4 2	仙台学生会館をめぐる補導協議員メモ			昭和44年12月24日	1点(6枚)	昭和44年9月7日～12月24日における仙台学生会館問題に関する事実経過を概説したものの。	全部公開		
I 4 3	大学当局の卑劣な恫喝・裏切り行為を糾弾する！ 10.18団交の確約はどうなったのか	仙台学生会館自治委員		[昭和44年]	1点	昭和44年10月18日に行なわれた補導協議員と学生寮自治連合の団体交渉における確約、すなわち仙台学生会館生全員の住める建物の保障につき、補導協議会と大学当局が履行する態度を示していないことを批判し、確約の即時履行を主張したも	全部公開		
I 4 4	全教官は反動層の台頭を許すななぜ館生全員のまとまって住める建物を即時保障せよと要求しているのか！！	仙台学生会館		[昭和44年]	1点	昭和44年10月18日に行なわれた補導協議員と学生寮自治連合の団体交渉における確約、すなわち仙台学生会館生全員の住める建物の保障につき、補導協議会と大学当局が履行する態度を示していないことを批判し、確約の即時履行を主張したも	全部公開		
I 4 5	全ての大学人のみなさんに訴えます！「広報NO8」の中傷に対する我々の見解	仙台学生会館、東北大学学生寮自治連合、東北大学学生自治会連合		昭和45年2月13日	2点	仙台学生会館問題につき、『広報No.8』(昭和45年1月13日)に掲載されている「仙台学生会館問題をめぐる補導協議員メモ(S44・12・24)」に反駁し、事実の訂正などを要求したものの。	全部公開		
I-5 その他									
I 5 1+	[封筒]	法学部 祖川[武夫]、広中[俊雄]	経済学部 吉田[震太郎]先生	[昭和40年]	1点	「例の四委員提案の趣旨を誤解されないため、同封二通のような議事録訂正を請求しようと思いますが、この訂正でよいでしょうか。加筆の必要なところがあれば朱筆を入れて下さい。」との書き込みあり	全部公開		
I 5 1-1	九月二十三日以降の経過	経済学部長・中村吉治、法学部長・斎藤秀夫		昭和40年9月28日	1点(3枚)	昭和40年9月8日の東北大学長・石津照璽の辞任意思の表明につき、その善後策に関する事実経過を概説したものの。	全部公開	複写物	
I 5 1-2	青葉山・川内地区移転整備推進本部会議議事要録について(第13回)			[昭和40年]	1点(2枚)	昭和40年7月6日開催の第13回青葉山・川内地区移転整備推進本部会議の議事要録の加筆修正部分を記したものの。	全部公開		

吉田震太郎文書 20060720A								
整理番号	タイトル	作成者	受取	作成年代	数量	概要	利用制限	備考
I 5 1-3	青葉山・川内地区移転整備推進本部会議議事要録について(第14回)			[昭和40年]	1点(2枚)	昭和40年7月9日開催の第14回青葉山・川内地区移転整備推進本部会議の議事要録の加筆修正部分を記したもの。	全部公開	
I 5 2	66経済学部自治会後期自治委員 私たちの選挙綱領 みんなの腕でささえよう! みんなの創意できづこう! 豊かな学生生活と輝かしい未来を 全学連の旗を高くかかげて	全学連E自治会		[昭和41年]	1点(3枚)	東北大学経済学部学生自治会の昭和41年度後期自治委員選挙に関するもの。	全部公開	
I 5 3	経済学部大学祭まとめ	経済学部大学祭実行委員会		[昭和41年]	1点	経済学部大学祭の結果を自己評価を加えて報告したもの。	全部公開	
I 5 4	会議メモ 昭和43年度	吉田震太郎		昭和43年4月25日～昭和44年2月28日	1点	学内の会議(東北大学経済学部教授会、第2専門委員会、評議会など)における議事の要旨を簡潔に記したもの。	全部公開	冊子
I 5 5	大学の終焉—大学破壊の嵐に抗して—	福島大学教職員組合		昭和43年9月1日	1点	福島大学教職員組合六・一五闘争委員会(第二小委員会)編。昭和43年2月15日付の「勤勉手当の支給額の決定について」を巡る海後勝雄学長と教職員組合間の騒動をまとめたもの。送り状つき。	全部公開	冊子
I 5 6	教育に対する本学の基本的姿勢に関する申し入れ—昭和45年度概算要求の方針について—	東北大学教養部教授会		昭和44年5月	1点	教養部の教育環境の現状に鑑み、209名の学生増募を前提とする昭和45年度概算要求は無条件では受け入れられないと主張したもの。	全部公開	
I 5 7	九・九研究科長会見をめぐる事態について「文学部教授会見解」に反論する	文学研究科院生会運営委員会		昭和44年9月13日	1点(4枚)	昭和44年9月11日付の文学部教授会の「九月九日から十日にいたる院生会代表との学部長会見の経過について」と題する文書につき、事実に対する認識を是正を目的として反駁したもの。	全部公開	
I 5 8	声明文	東北大学医学部第二内科学教室・精神医学教室・小児科学教室無給医局員一同		昭和44年9月	1点	昭和44年4月1日に施行された臨床研究医制度と診療協力謝金支給に対して反対の意思とその理由を述べ、全学レベルでの再検討の必要性を主張したもの。	全部公開	
I 5 9	再び教養部における恒久建築の経過とその計画について	教養部教授会		昭和44年11月10日	1点	教養部における恒久建築の現況と将来計画を概説したもの。	全部公開	
I 5 10	[ピラ]	[東北大学職員組合]		昭和44年11月11日	1点	東北大学職員組合への加入を勧誘したもの。	全部公開	
I 5 11	全学の教官に訴える! —暖房問題を通じて反動文教政策と真に闘う大学の確立を—	東北大学学生寮自治連合執行委員会		昭和45年2月11日	2点	学寮の暖房問題につき、共用部分は「公」、私用部分は「私」とする負担の原則に反対し、暖房についても「公」として公費負担が望ましいと主張したもの。	全部公開	
I 5 12	「第二第三…無数の小西を!」仙台行動委員会結成報告			[昭和45年]	1点	日米安保破棄・自衛隊沖縄派兵阻止・自衛隊解体などをスローガンとする「第二・第三の小西を!」仙台行動委員会に関するもの。	全部公開	
I 5 13	人文・社会科学関係学術情報の流通・利用の実態調査について	文部省大学学術局		[昭和46年]	1点(9枚)	「国立大学の教授、助教授、専任講師および助手の方々の学術情報利用の実態を把握するとともに、学術情報利用についてのご意見を伺うことにより学術情報流過程における問題点を明らかにし、学術情報の流通・利用体制の整備に必要な基礎資料を得ることを目的とし」たもの。	全部公開	
I 5 14	図書館白書1977 日本の図書館の現状と課題	日本図書館協会		昭和52年4月30日	1点	日本図書館協会編。	全部公開	冊子
I 5 15	東北大自治侵害事件公判記録集(一)	東北大自治侵害事件対策委員会			1点	昭和40年7月17日に東北大学本部事務局室で発生した傷害・暴行事件につき、起訴された2名の東北大生の裁判記録(昭和40年8月27日～昭和41年2月26日)をまとめたもの(詳細は『東北百年史』に記述)	要審査	冊子、中村吉治文書Ⅲ-8-2と同一物

吉田震太郎文書 20060720A								
整理番号	タイトル	作成者	受取	作成年代	数量	概要	利用制限	備考
I 5 16	東北大自治侵害事件公判記録集(二)	東北大自治侵害事件対策委員会			1点	昭和40年7月17日に東北大学本部事務局室で発生した傷害・暴行事件につき、起訴された2名の東北大生の裁判記録(昭和41年1月26日～7月13日)をまとめたもの(同上)。	要審査	冊子
I 5 17	第二回十二月全国学生集会を契機にゼミナール活動を更に発展させよう	経済学部学生自治会ゼミナール小委員会			1点	12月15～18日開催の第2回12月全国学生集会に参加ゼミナール活動を活発化させるためのきっかけとして位置づけるとともに、そこに参加するためのカンパを募集したもの。	全部公開	
I 5 18	小川プロダクション全作品上映会のお知らせ	東北小川班			1点	3月21～22日開催の自主製作映画上映会(於白鳥ビル8Fホール)のチラシ。	全部公開	
I 5 19	新宿共斗会議に結集しよう！！				1点	新宿駅西口広場での会議への参加を訴えたもの。	全部公開	